

中瀬 信之 県政レポート



【中瀬信之事務所】住所: 〒519-0416 三重県度会郡玉城町下田辺455 TEL・FAX 0596-58-2800

平素は「三重県議会議員 中瀬信之」の県政活動にご理解ご支援を賜り有り難うございます。おかげさまで議員活動も1年と半年が経過いたしました。今回は県政レポート2020年秋号を発行させて頂くことになりました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中ではありますが、私たちは新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行いながら、行動を少しずつ前へ進めなければならないのではないのでしょうか。これから秋も深まり寒さが増し、新型コロナウイルス感染症対策に加えてインフルエンザ対策も同時に行わなければならない季節となります。今年は新型コロナウイルス感染症対策や異常気象による猛暑等で弱った体をいたわりながら、皆様日々健康で暮らせるよう願っています。

楽しく暮らすために健康寿命を延ばそう!!

「2025年問題」とは、いわゆる“団塊の世代”が後期高齢者(75歳以上)の年齢に達し、医療や介護などの社会保障費の急増が懸念されると言われています。2025年には後期高齢者人口が2200万人に膨れ上がり、国民の4人に1人が75歳以上となります。私たちが生涯健康で長生き出来ることを目指して行動をすることは素晴らしいことではないでしょうか。コロナ禍の中、屋外に出て多くの人々とふれ合い楽しく会話をする、かけがいのない時間を楽しく過ごすことが減っています。

「コロナ禍、すごもる高齢者」になっていないでしょうか?

健康寿命を延ばす秘訣は、適度な運動・適度な食事・禁煙が大きな要素と言われています。3密を避けながら少しでも行動することを考えなければなりません。

今から始める、高齢者におすすめの趣味

☆映画鑑賞☆園芸☆庭いじり☆読書☆美術鑑賞☆遊園地☆動植物園☆水族館☆カラオケ☆音楽鑑賞☆演劇鑑賞☆カメラ☆日曜大工 その他、スポーツ観戦、散歩、編み物・手芸、歌謡曲鑑賞、国内外旅行、パソコン・SNS、地域のボランティア、俳句、絵手紙、料理、生け花、体操・ヨガ、塗り絵 等、皆さんが今行っている趣味はありましたか。

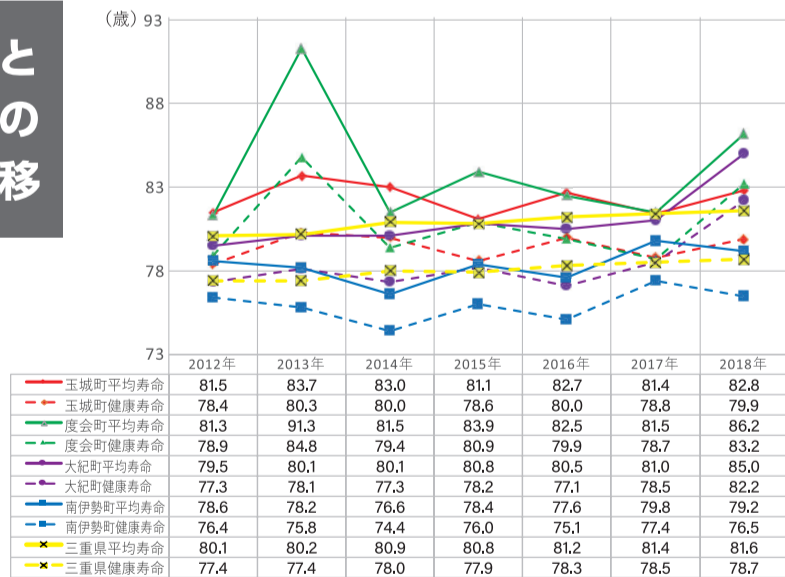
今からでも遅くはありません、何か一つでも趣味を作りましょう。

下記グラフは、度会 4町の平均寿命と健康寿命の関係を表したものです。平均寿命と健康寿命の差を縮める事が必要です。

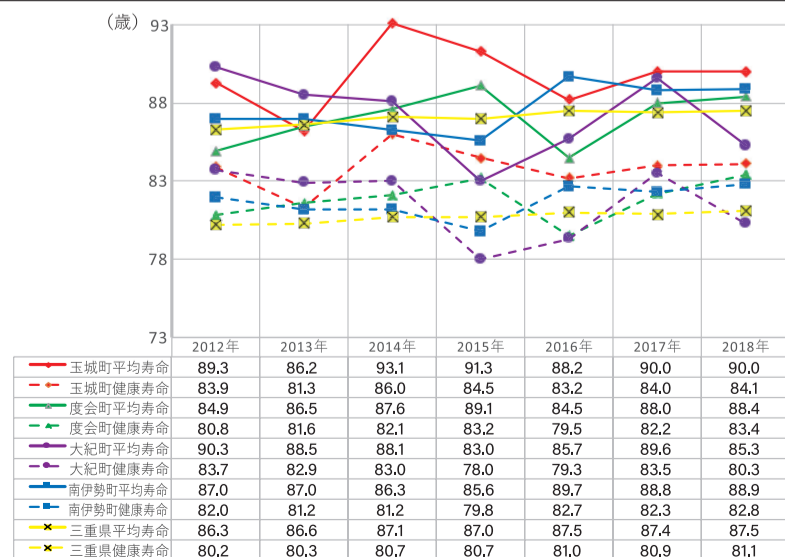
平均寿命と健康寿命の推移



男性



女性



※「健康寿命とは」日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活が出来る生存期間のこと

令和2年度予算

一般会計 7,407億円

令和2年度は「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」のスタートの年として

4つの柱

- ① 「命」「安心・安全」を大切にす三重
- ② 「包容力」「多様化」「持続可能性」を大切にす三重
- ③ 「未来の希望」「挑戦」を大切にす三重
- ④ 「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる三重



に沿った取組を行います。

この考えに基づき、

今年度当初予算(一般会計)は、7,407億円に。県立学校でのICT環境の整備、SDGsの視点の取り組み、中小企業・小規模企業への分厚い支援、災害の教訓をふまえた公共事業909億円、スポーツへの参画機会の創出、県民の皆さんが予算編成に参画する県民参加型予算「みつく予算」の初めての導入等、様々な事業が計画されています。

令和2年度当初予算 歳出(単位:億円)

▼義務的経費	4,367
人件費	2,136
社会保障関係費	1,131
公債費	1,099
・投資的経費	1,136
・その他経費	1,903
【歳出合計】	7,407

新型コロナウイルス感染症対策事業

総額748億円規模の補正

令和元年度3月の最終補正から9月の補正で計9回、総額748億円を新型コロナウイルス感染症対策事業に資するため補正を行いました。(9月現在)歳入は概ね国からの交付金です。

主な部局	予算額 単位:千円	主な事業
防災対策部	182,097	■大規模災害に備えたマスク等の備蓄■避難所感染症感染防止対策
戦略企画部	115,136	■県の情報提供体制の充実■県内高等教育機関に在学する奨学金受給者等の学生が県内の飲食店で利用できる食事券配布
総務部	4,675,432	■県や企業におけるテレワークの推進(総務部、雇用経済部、警察本部)■スマート自治体の推進
医療保健部	42,052,095	■措置入院に伴う公費負担・PCR検査の患者負担分・リアルタイムPCR装置・人工呼吸器・体外式膜型人工肺整備■医療機関への消毒液や医療用マスク等の配布・帰国者・接触者相談センターの運営・PCR検査・病床の確保等■重点医療機関の空床確保料補助・高度医療向けの設備整備・救急、周産期、小児医療機関が行う院内感染防止対策等■医療従事者への応援給付金QUOカードの支給
子ども・福祉部	6,949,022	■生活福祉資金貸付事業補助■低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金■緊急小口資金等の貸付原資等の追加■生活困窮者自立支援事業費■健やか親子支援事業■障害者介護給付費負担金■障害福祉サービス事業等における感染防止への支援
環境生活部	242,371	■家計急変に対応した奨学金給付金等の支給(環境生活部、教育委員会事務局)■DVや性暴力被害等に関する相談体制の充実(子ども・福祉部、環境生活部)
雇用経済部	14,375,686	■休業要請・依頼に協力いただいた事業者への協力金交付■中小企業・小規模企業への更なる資金繰り支援■県内周遊及び誘客の促進■サプライチェーンの強靱化への支援
農林水産部	2,503,452	■屋外体験型施設への来県延長協力金の交付■自然体験事業者が行う感染防止対策や子どもの自然体験機会創出■漁家経営の強化
県土整備部	124,662	■ワーケーションの推進■県営住宅の一時使用の提供に向けた修繕■AIを活用した道路のモニタリング
警察本部	457,412	■警察業務における感染防止対策■警察業務における感染防止対策・運転免許センターの空調設備改修■警察業務における感染防止対策
教育委員会	3,519,783	■オンライン教育の環境整備■小中学校における感染拡大防止等に向けた人員配置■県立高校における感染防止対策
合計	74,793,258	(注)合計金額と各部局の計には差異があります

住み良いまち住みたくなるまちに 中瀬 信之 プロフィール

昭和30年 4月6日玉城町に生まれる
昭和49年 松阪工業高等学校卒業
昭和53年 法政大学卒業
平成19年 JA全農グループ三重農協食品株式会社退職
平成19年 玉城町議会議員初当選
平成21年 玉城町議会 教育民生常任委員会委員長
平成23年 玉城町議会議員当選(2期)副議長
平成25年 玉城町議会 監査委員

平成27年 玉城町議会議員当選(3期)議長
平成30年 玉城町長選出馬 次点
平成31年 三重県議会議員初当選
総務地域連携常任委員会委員
令和2年 防災県土整備企業常任委員会委員
三重県産材利用促進に関する
条例検討委員会委員
(元)玉城中学校PTA会長

三重県議会議員

〒519-0416 三重県度会郡玉城町下田辺455

中瀬信之事務所

TEL・FAX 0596-58-2800

一般質問



県議会議事堂にて

防災対策について

大災害(南海トラフ地震等)時の危機管理統括監の役割と知事不在時の役割について

質問 知事の県内不在が4日に1日(昨年度)である、不在時の役割は重要と考えている、危機管理統括監の任務は。

答弁 【危機管理統括監】知事に事故があった場合、副知事、危機管理統括官監の順に本部長として指揮をとります。

常設の災害対策室(防災センター)の設置について

質問 常設の災害対策室(防災センター)は多くの県で設置されているが、南海トラフ地震や大災害を想定すると、すぐに機能できる災害対策室が本県にも必要でないか。

答弁 【部長】常設の災害対策室が必要であると考えている。本県では訓練を重ねることにより、迅速かつ適切に災害対策業務が実施できるよう、しっかり取り組みます。

各種健康診査・各種ガン検診の受診率向上対策と二次検診受診率の向上対策について

質問 各種検診及び二次検診の受診率について、各市町でばらつきがある状況をどの様に捉えているか。又、市町の受診率のバラつきを解消するためにどのような取り組みを行うか。

答弁 【部長】特定健診受診率は、低いところと高いところで25.5ポイントの差が生じている。市町のがん検診や精密検査の受診率向上に向けた取り組みを支援します。検診受診率の向上に際して、地域や職域にかかわらず、すべての医療保険における受診率向上が重要であり、積極的に取り組みます。

9月28日に本会議に於いて県政一般にかかわる質問を行いました。質問は知事・危機管理統括監・各部局長に対して行いました。今回は4つの項目について一般質問を行いましたので報告致します。

新型コロナウイルス感染症対策について

高齢者が生き生き元気に暮らせる対策について

質問 外出自粛などが続き、高齢者が気持ちも身体も弱っている状況をどの様に捉えているか。高齢者の心と体の健康づくりについて、県はどのように取り組んでいくのか。

答弁 【部長】高齢者自身が外出そのものを自粛する傾向が見られる。認知症への影響についても懸念している。コロナ禍にあっても、健康づくりが継続できるよう支援している。感染防止対策を十分に行ったうえで、高齢者の方々が健康で生きがいを持って生活できるよう、市町と連携し、しっかりと支援します。

大学生への支援策と県内定着支援策について

質問 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生への県の支援策と県内定着支援策について。

答弁 【部長】コロナ鬱の症状に悩まされる学生が出るなど、メンタルヘルスへの影響が懸念される。悩み相談に応じる取り組みを行っている。今後も県内高等教育機関と県で連携し、学生支援や県内への若者の定着に向けしっかりと取り組みます。

質問 知事から大学生の皆さんへエールを!!

答弁 【知事】県内高等教育機関で学んでいる学生の皆さん、また、生まれ育った本県を離れ、他県で学んでいる学生の皆さんは、いずれも本県の将来の発展を支える大切な「人材」です。困難を乗り越え、三重で自身の夢を実現してほしい、それが私の願いです。志を高く持ち、夢をあきらめず頑張ってください。

三重とこわか国体・三重とこわか大会開催について

鹿児島国体・大会の決定と2021三重国体・大会開催に向けた思い

質問 鹿児島国体・大会が2023年に決定したことにより、三重国体・大会が2021年に決定となった、大会に向けた知事の思いは。

答弁 【知事】鹿児島国体・大会が延期になったことは、苦渋の決断と思う。三重国体・大会に向け万全の感染症対策を講じながら、選手・県民、企業・団体の皆さんが安心して両大会に参加いただける大会運営に努める。両大会全般にわたって思い切った見直しを検討します。

「コロナ後初」もしくは「コロナ禍の中」の大会となる課題と対策について

質問 選手・関係者・県民の安全が何より重要である。安全に対する認識と両大会が運営出来る対策は何か。万が一両大会が中止となる場合の判断時期はいつか。

答弁 【局長】さまざまな感染症対策を講じることとなる、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を基本とし、対策を考える。開催可否判断は、全国や本県の感染状況などを考慮し協議したうえで、県として開催可否を判断します。

令和2年度活動中の委員会及び検討会

防災県土整備企業常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業(病院事業を除く)の運営などについて、審査・調査します。



【2020.9.1 三重県議会議事堂 講堂】
三重県総合図上防災訓練所属委員会一員として視察調査しました。

【重点調査項目】

〈新型コロナウイルス感染症等に係る危機管理〉
新型コロナウイルス感染症への対応をはじめとした危機管理について調査します。

〈道路整備〉
県内外からの集客・交流や地域の経済活動を支える道路整備について調査します。

〈防災・減災対策〉
地震や津波、土砂災害や風水害などによる被害軽減に向けたソフト・ハード両面の取り組みについて調査します。

〈建設産業の活性化〉
社会資本の整備や雇用の創出など重要な役割を担う建設産業の活性化について調査します。

三重県産材利用促進に関する条例検討会を開催

三重県議会では、三重県産材利用促進に関する条例検討会を設置し、条例の制定に向けた調査および検討を行っています。4月から9月にかけては、11回の検討会を開催し、条例の方向性などについて協議を進めました。

4月15日の第5回検討会では、三重県森林組合連合会の代表をお招きし、県産材生産の現状と課題、県産材の利用に当たっての設計面や建築技術面の課題などについて聞き取りを行いました。



第5回検討会の様子

なお、新型コロナウイルス感染症を巡る情勢を踏まえ、条例案の提出を目指す時期を見直し、令和3年3月を目途とすることとなりました。

今後、条例案提出に向けて、現地調査などふまえ、丁寧に議論を重ねて行きます。

視察・研修・会議に参加しています



【2020.2.2 津市内】
三重県スポーツ指導者研修会出席 杉山三郎 至学館大学名誉教授の講演会を伺いました。三重県レスリングの草創期の指導者で私の恩師であり、多くのオリンピック選手を育てられました。私も2021三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向け全力で応援をいたします。



【2020.2.15 松阪市飯高町】
波瀬割箸生産組合の工場視察を行いました。県内産木材の利用の一環として、割箸を製造しています。ご飯が一層おいしくなります。



【2020.7.21 松阪市】
ウットピア松阪木材市場にて、三重県産材利用促進に関する条例検討会のメンバーとして参加しました。条例制定に向け多くの調査を行う予定です。県産材の利用促進に貢献していきます。



県議会議事堂 予算決算常任委員会室で、新政みえ一期生4人と、これから予算審議の開始です。